

テクノロジー

{Tanya}

今日は「テクノロジー」について発表したいと思います。どうぞよろしくお願いします。

{Steven}

どうしてこのテーマを選んだ理由を簡単に説明したいと思います。私達五人は IT の学生でもあり、テクノロジーに興味を持っているから、「テクノロジー」のテーマを選びました。

{Line}

まず、フランスと日本のテクノロジーの違いを紹介します。そして、日本の不便なテクノロジーについて話します。それから、トイレの紹介と例文を二つ挙げたいと思います。

{John}

[フランスと日本のテクノロジーの違い]

日本で日常的に使われているテクノロジーはフランスのとは少し違っています。もっと便利な所があります。例えば、新幹線。新幹線はフランスの電車より速いだけではなく、もっと少ない電力を必要とします。実は、日本のテクノロジーは日本人のために作られています。例えば、寒い時に、日本の家の断熱性能が低いので、こたつなどの技術が発明されました。しかし、フランスで使われているテクノロジーと比べると、時々実用性の低いテクノロジーもあります。

{Line}

[日本の不便なテクノロジー]

日本は未来的な国だというのに、日本人は他の先進国ではもう使用されなくなった技術を手放すことができないようです。その理由は文化に関係があるのではないのでしょうか。最も典型的な例はファックスの使用だと思います。なぜなら、日本人の高齢者の割合が高いので、伝統的な価値観を持っている人も多いのです。このような価値観はいくつかの問題を引き起こします。例えば、すべてを手書きでしなければならないので、長時間労働にもかかわらず、生産性が低いのが日本会社の現在の状況です。また、クレジットカードを使えず、現金だけで払わなければならないお店は外国人にとって少し不便です。でも結局、それは日

本の魅力の一部だと思う人もいます。色々な CD や DVD を販売している日本の音楽店は、年齢や国籍に関係なく、今でも人気があるそうです。

{Tanya}

【トイレの紹介】

このような古風な日本でも、他の国にはない唯一無二のテクノロジーを持っています。そう、日本のトイレのことです。世界には主に 3 種類のトイレがあります。欧風トイレ：つまり私達が日常で使っているトイレのことです。和式トイレ：トイレの上にしゃがまなければならないトイレです。そして、シャワートイレ、またはウォシュレット：つまりウォータージェットが付いているハイテクなトイレです。日本では、清潔はとても大事ですから、日本人はシャワートイレを使うのが好きです。約 80% の家がシャワートイレを備えています。日本人の学生によると、若い人はあまりシャワートイレを使いませんが、きれいなトイレは重要だそうです。それから、エアコンの位置がドアを塞いでいるのはいいのですが、トイレの機能がきちんと働いていないと、だめだと思っている人もいます。

{Steven}

【シャワートイレは良い……】

トイレがこのようにハイテクで本当にいいですか？ 私達の結論を二つの点にまとめました。最初の点ですが、ハイテクなシャワートイレはもちろん大歓迎です。テクノロジーの塊であるシャワートイレは、ユーザーの快適のために設計されました。例えば、おしりを洗えるように、発明者がトイレにウォータージェットを付けました。便座を温める技術もシャワートイレにはあります。さらに、シャワートイレには自己洗浄機能が付いています。この機能はトイレの清潔と時間の節約だけではなく、使用者の衛生も約束します。手は細菌を拡散する所なので、シャワートイレを使うと、使用者の手は何も触る必要がないから、病気にかかるリスクも少なくなります。以上の理由から、シャワートイレに賛成します。

{Anna}

【……「Hi Toilet」なら、必要ないかな？】

しかし、最近、「Hi Toilet」という新たなハイテクな公共トイレが現れるようになりました。「Hi Toilet」は公共の場での接触を回避するため、声だけで操作できるトイレです。しかし、私達も、日本人の学生達も、このようなテクノロジーは必要ではないと思っています。iPhone の Siri のように、音声認識には欠点があるため、どのように話せばいいのかが問題になります。「はっきりとした大きい声」と言われても、その基準が分からず、

トイレが使えない場合もあります。それに、声で操作するトイレは面白い発想だが、公共の場での接触を回避するのが目的でしたら、もっと他に確実な方法があると思います。例えば、体の動きに反応するセンサー。つまり、ボタンの代わりにセンサーを付けるだけで、本来の目的である接触の際限を達成できます。日本人の学生も「今の機能でも十分」と言っていました。以上の理由から、「Hi Toilet」には賛成できません。

{John}

以上の話しから、古い価値観と最先端の技術を併せ持っている日本は、とても矛盾な国であることがわかりました。トイレの二つの例を見て、最先端のテクノロジーは「必要」と「そうでもない」二種類に分けられることもわかりました。ハイテクな物にどれだけ技術を注ぎ込んでも、古い発明に敵わないこともあります。

{Anna}

以上が私達の発表でした。ここまで、ご清聴ありがとうございました。